

付表2-3

平成26年度 地域自治区振興事業予算調書 (当初・補正)

事業名	あつた水彩画展芸術文化振興事業	資料No.3
-----	-----------------	--------

新規	
継続	○

区分	政策経費	特記事項	
テーマ	8.地域の輝きを大切に	重点	7. 地域の魅力を活かした活力あるまちを目指して

※()は前年度予算額

要求額	987 千円
(258)	
(財源内訳)	
国庫支出金	()
道支出金	()
市債	()
その他財源	987
(258)	
一般財源	()
特定財源名及び補助率・充当率	

(2款 3項 7目 地域自治区振興費)	要求課名	厚田支所 地域振興課
※該当テーマ	担当者名	主査 栗谷幸介
1 地域協働推進事業	関連課名	企画経済部 企画課
【事業の目的】 誰もが気軽に取り組める水彩画展を開催し、全道・全国から多くの方に訪れてもらい厚田を知る機会を創出することで、イメージアップを図るとともに、優れた芸術・文化に触れることで豊かな人間性を育み、住民自らが活力あるまちづくりを進めていくことに寄与する		
【事業概要】 芸術文化の振興を奨励する「厚田アクアレール実行委員会」を支援する。 ＜厚田アクアレール実行委員会の主たる事業概要＞ 二年に一回の水彩画展を通して住民自ら係わることで、まちの魅力を再認識でき、活力あるまちづくりを進める。(第2回作品公募 H25.6月上旬～H26.6月30日) ● 審査会 H26.7月中旬 ※ 住民ボランティアスタッフ協力による審査会(中学生の参加含) ● 表彰式・記念パーティー H26.7月26日 ※ 多くの住民に係わるパーティーの実施(厚田の食材にこだわった手作り料理でおもてなし) ● 展覧会 H26.7月27日～8月10日 ※ 住民ボランティアスタッフ協力による会場設営及び展示(区内各団体との連携)		
【事業の方法】 厚田アクアレール実行委員会が行う事業に係る経費の一部を補助金として交付する。(地域づくり基金の活用)		
【事業効果】 ①多くの方々が訪れ、厚田の良さ(自然・人・風土・食材)を実感させることが出来る。 ②住民自らが係わることによりボランティア人材の育成が図られ、また多くの来訪者と触れ合うことにより、今まで気づかなかった厚田の魅力に気づき、新たな地域づくりへのきっかけとなる。 ③観光客が厚田に多く訪れる時期(7.8月)や厚田公園に隣接する厚田スポーツセンターでの開催により、観光案内所や厚田資料室の利用者増など、近隣施設等の相乗効果が図られ、継続して行なうことにより、全道全国に厚田をPRでき、地域が活気づき、潤いのあるまちづくりへと発展する。 ●第1回実績 ●応募数157点(道内141点、道外16点) ●応募者数120名(道内110名 ※うち石狩市19名 道外10名) ●地域ボラ延人数 61名(看板設置、審査会、展覧会場設営、記念パーティー) ●展覧会) 7/22～8/5 15日間 ●展示作品数 26点 ●入場者数1,233人(市内617名※うち厚田区内340名 市外616名)		
【今後の事業計画】 2年に1回のスパンで本事業を継続して展開し、徐々に全道から全国規模の展覧会に発展させ、芸術文化から地域振興を図る。 ①一組織として自立した事業展開を図る。(29年度からの自立を目指す) ②全道から全国規模へと徐々にタイミングを見極め拡大。 ③区内における地域振興団体や産業団体、さらに各施設との連携を図り、共に相乗効果をもたらすような仕組みをつくりあげる。 ④取り組みを通じて次世代を対象とした水彩画の普及とまちづくり参画の推進を図る。(絵画教室、ジュニア展覧会の実施等) ⑤絵を描く芸術の森(長期滞在施設等)の創出を目指す。		

要求額のうち今年度限りのもの

次年度(H27)における増額要素
増額なし(作品の公募経費)

項目	数量	事業費	交付金	自己負担	内 容
賞金	一式	93,000	46,500	46,500	展覧会受付賞金
報償費	一式	870,000	435,000	435,000	賞金(大賞、優秀賞、特別賞)、賞品
需用費	一式	963,000	481,500	481,500	消耗品、審査会、パーティー食材、ホスティング・記録印刷
委託料	一式	10,000	5,000	5,000	DVD製作委託
役務費	一式	38,000	19,000	19,000	郵送料、振込手数料
合計		1,974,000	987,000	987,000	

【年度別事業費見込み】 (単位:千円)								
区分/年度	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30以降	合計
事業費	3,200	516	1,974	200	2,000			7,890
(主な事業項目)	賞金・報償費・ 需用費・委託 料・役務費	賞金・報償費・ 需用費・委託 料・役務費	賞金・報償費・ 需用費・委託 料・役務費	賞金・報償費・ 需用費・委託 料・役務費	賞金・報償費・ 需用費・委託 料・役務費			
国庫支出金								0
道支出金								0
地方債()								0
その他()	2,400	258	987	100	1,000			4,745
一般財源	800	258	987	100	1,000	0	0	3,145

※注意事項 1 レイアウトは自由ですが、表記の項目は調書の基本的な流れなので、必ず記載すること。 2 事業費の積算資料(見積書・設計書等)があれば添付のこと。(原則A4版) 3 必要に応じ位置図及び平面図を添付すること。